

アスパラギン酸セミアルデヒド脱水素酵素

Cat. No. EXWM-1117

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、アスパラギン酸セミアルデヒド脱水素酵素 (EC 1.2.1.11) は、原核生物、真菌、および一部の高等植物におけるアミノ酸の生合成に非常に重要な酵素です。この酵素は、アスパラギン酸からリジン、メチオニン、ロイシン、イソロイシンを形成する代謝経路の初期分岐点を形成します。この経路はまた、細菌の細胞壁形成に重要な役割を果たすジアミノピメリン酸を生成します。ASADHには特に関心が寄せられており、この酵素を無効化すると生物に致命的な影響を与えるため、これを抑制することを目的とした新しいクラスの抗生物質、殺真菌剤、および除草剤の可能性が生まれます。

別名 アスパラギン酸セミアルデヒド脱水素酵素; アスパラギン酸セミアルデヒド脱水素酵素; L-アスパラギン酸-β-セミアルデヒド:NADP+ 酸化還元酵素 (リン酸化); アスパラギン酸β-セミアルデヒド脱水素酵素; ASA脱水素酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.2.1.11

CAS登録番号 9000-98-0

反応 L-アスパラギン酸4-セミアルデヒド + リン酸 + NADP+ = L-4-アスパラギルリン酸 + NADPH + H+

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。